

簿記論 解答速報

第68回税理士試験 簿記論解答速報 (平成30年8月9日 16:00現在)

解答は弊社独自の見解に基づき作成するもので、主催者の解答を保証するものではありません。

また、解答は予告なく変更することがあります。

〔第一問〕

問 1

(1)		(先入先出) 法		
(2)	①	700 個		
	②	165,000 円		
	③	1,100,000 円		
	④	1,044,000 円		
	⑤	600,000 円		
(3)		757,500 円		
(4)		481,200 円		
(5)	借 方		貸 方	
	勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
	買 掛 金	(330,000)	(ウ)	(540,000)
	(キ)	(210,000)		

問 2

(1)	①	367, 710 千円	②	805, 275 千円
(2)	③	ウ	④	880 千円
(3)	⑤	460, 650 千円	⑥	37, 480 千円
(4)	⑦	80, 526 千円		
(5)		70, 990 千円		

(1 ページ)

簿記論 解答速報

〔第二問〕

問 1

(1)		24 %		①	545,500 円
(2)	①	129,870 円	(3)	②	160,290 円
	②	173,790 円		③	342,500 円

問 2

(1)		82,404 千円
(2)	①	44,394 千円
	②	35,316 千円
	③	2,736 千円

(3)①

(単位：千円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
投資有価証券	4,800	その他有価証券評価差額金	4,800

②

(単位：千円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
投資有価証券	84,000	投資有価証券	84,000

問 3

(1)	①	1,800 千円
	②	1,170 千円
	③	— 千円
(2)		4,490 千円
(3)		1,180 千円

(2 ページ)

簿記論 解答速報

〔第三問〕

(単位：千円)

番号	勘定科目	金額	番号	勘定科目	金額
(1)	現金	1,480	(25)	買掛金	4,857
(2)	当座預金(×銀行)	4,354	(26)	未払法人税等	1,485
(3)	外貨預金	1,650	(27)	未払消費税等	19,503
(4)	受取手形	5,000	(28)	(流動)繰延税金負債	90
(5)	売掛金	3,639	(29)	貸倒引当金	172
(6)	繰越商品	5,249	(30)	賞与引当金	22,800
(7)	貯蔵品	87	(31)	資産除去債務	10,404
(8)	オプション資産	400	(32)	(固定)繰延税金負債	4,965
(9)	為替予約	200	(33)	その他有価証券評価差額金	6,055
(10)	(流動)繰延税金資産	6,840	(34)	繰延ヘッジ損益	210
(11)	建物附属設備	48,000	(35)	売上	158,244
(12)	機械装置	11,800	(36)	為替差益	5
(13)	器具備品	1,024	(37)	その他営業外収益	512
(14)	投資有価証券	11,600	(38)	投資有価証券売却益	1,450
(15)	(固定)繰延税金資産	3,541	(39)	法人税等調整額	5,107
(16)	仕入	61,545			
(17)	商品評価損	39			
(18)	その他人件費	40,300			
(19)	減価償却費	6,790			
(20)	その他営業費用	9,213			
(21)	その他営業外費用	212			
(22)	固定資産除却損	766			
(23)	投資有価証券売却損	400			
(24)	法人税等	5,485			

(3ページ)

第68回 税理士試験 簿記論 講評

第一問

問1、問2ともにボリュームが多くなっています。

- ・問1（商品有高帳） … 設問(1)と(2)を中心に解答して欲しい問題です。設問(4)と(5)は解答しにくいでしょう。
- ・問2（本支店会計） … 空欄①～⑤あたりで得点を確保しておきたいところです。最後まで解答するのは容易ではないでしょう。

第二問

いずれの問題も、比較的取り組みやすい問題となっています。

- ・問1（割賦販売） … 3期分が問われていますが、内容的には最後まで解答することも十分可能な問題です。
- ・問2（新株予約権付社債） … 発行側、取得者側ともに基本レベルに近い内容です。
- ・問3（減損会計） … のれんの減損について。少なくとも設問(1)は完全解答が望まれます。

第三問

全体としての難易度は、昨年度よりも高めでした。問題資料は円単位ですが、解答は千円単位で行わなければならない、また、数字の記載箇所が区切られた解答用紙の形式にも相当に戸惑ってしまったのではないかと思います。

税効果などは税率変更もあり、解答は困難と言えるでしょう。いつものことながら、短時間で確実に解答できる項目から、しっかりと得点を重ねていくことが必要でした。

予想合格ライン

以上を踏まえての予想合格ボーダーラインは次のとおりとなります。

第一問	第二問	第三問	合 計
15点	19点	26点	60点